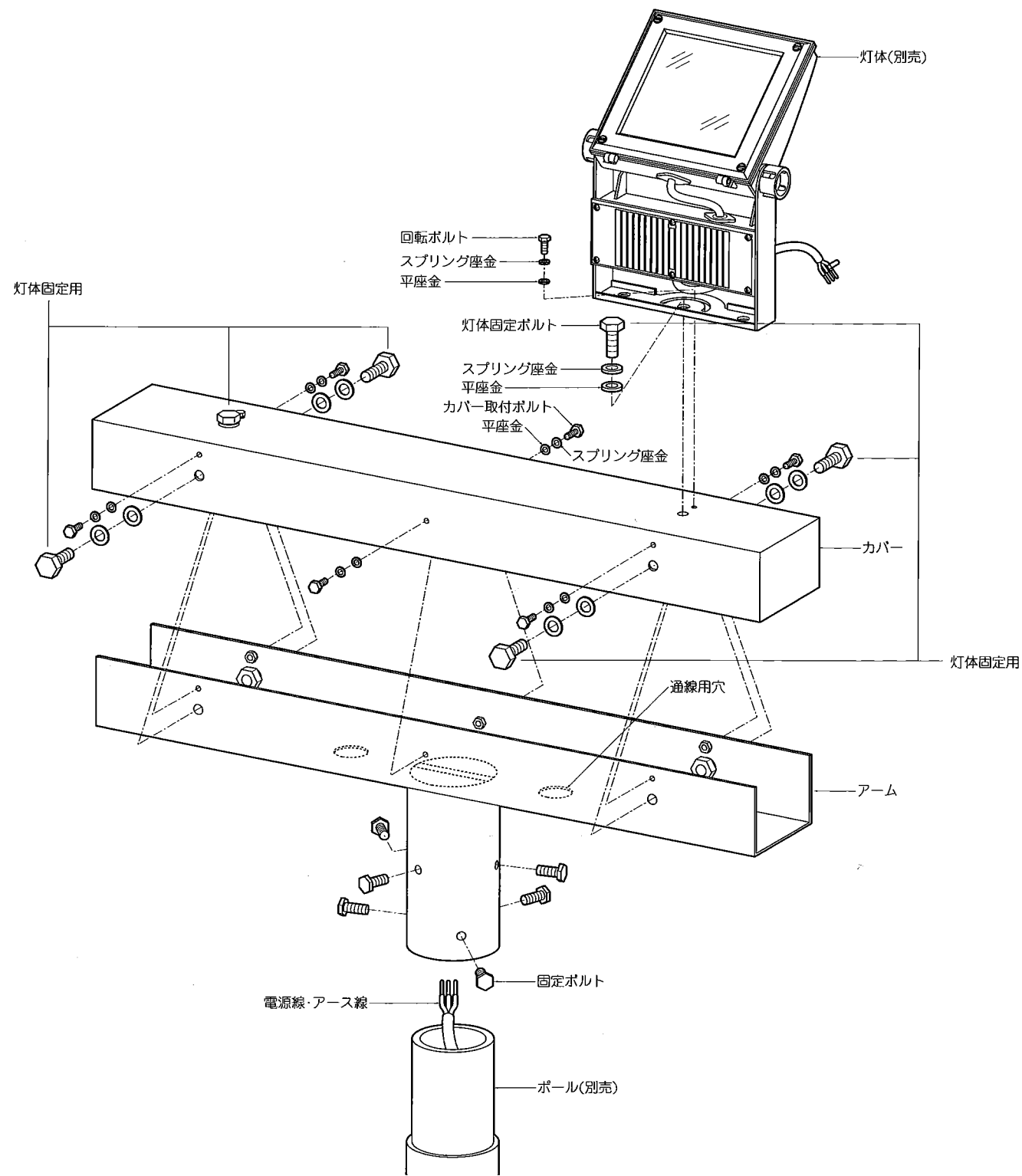


◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について ⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもの拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

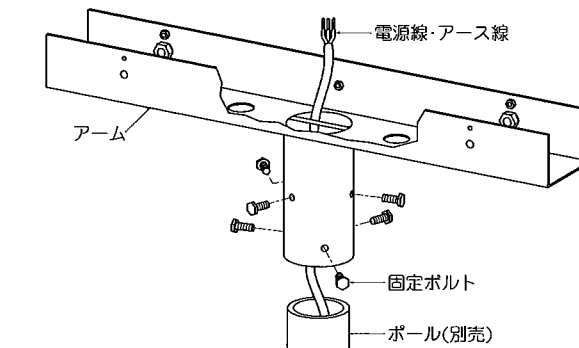
◆適合灯体・適合ポール

適合灯体型番	適合ポール型番
ERS3413S,ERS3414S,ERS3415S,ERS3416S	L-160NA L-199N
ERS3631S,ERS3632S,ERS3633S,ERS3634S	
ERS3635S,ERS3636S,ERS3637S,ERS3638S	
ERS3639S,ERS3640S,ERS3641S,ERS3642S	
ERS3767S,ERS3768S,ERS3769S,ERS3770S	
ERS3771S,ERS3772S,ERS3773S,ERS3774S	
ERS3828S,ERS3829S,ERS3830S,ERS3831S	
ERS3832S,ERS3833S,ERS3834S,ERS3835S	
ERS3836S,ERS3837S,ERS3838S,ERS3839S	

※灯体は最大4台までアームに取付けできます。

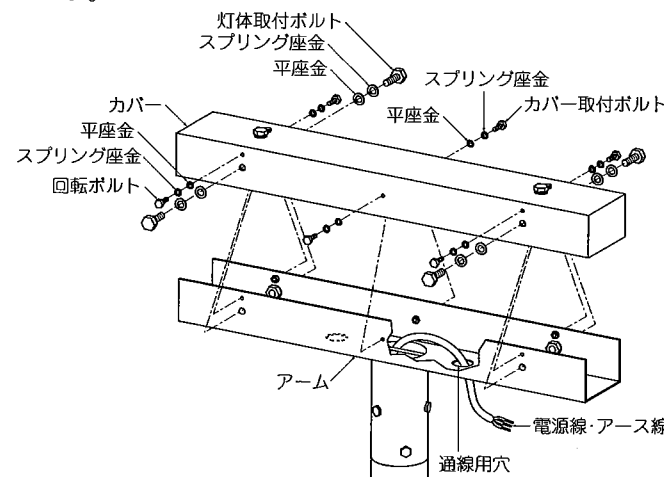
◆取付手順

1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。
2. カバー取付ボルト(2個)、スプリング座金(2枚)、平座金(2枚)と、カバー側面の灯体固定ボルト(4個)、スプリング座金(4枚)、平座金(4枚)および、回転ボルト(4個)、スプリング座金(4枚)、平座金(4枚)をはずし、カバーをアームからはずしてください。
3. 電源線、アース線をアーム内に引き込んでから、アームをポール(別売)に合わせ、固定ボルト(6個)で確実に取付けてください。



⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

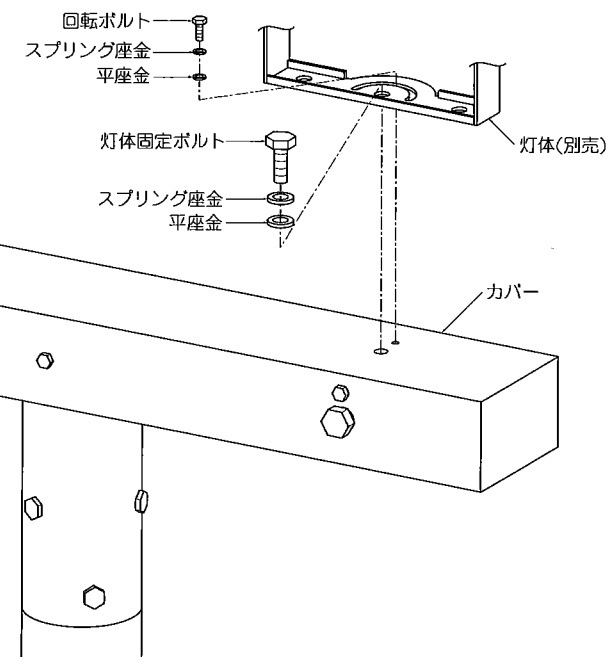
4. アーム内の電源線、アース線を通線用穴に通した後、カバーをアームに合わせ、平座金(2枚)、スプリング座金(2枚)、カバー取付ボルト(2個)と平座金(4枚)、スプリング座金(4枚)、灯体固定ボルト(4個)および、平座金(4枚)、スプリング座金(4枚)、回転ボルト(4個)で確実に取付けてください。



⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

5. 灯体(別売)を取付けてください。

- 灯体(別売)を取付ける位置の灯体固定ボルト、スプリング座金、平座金と回転ボルト、スプリング座金、平座金をはずしてください。
- 灯体(別売)をカバーに合わせ、平座金、スプリング座金、灯体固定ボルトと平座金、スプリング座金、回転ボルトで確実に取付けてください。



⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

6. 灯体側リード線とアーム側電源線を結線し、自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理を行なってください。同時にアース線はD種接地工事を行ってください。

※結線部は通線用穴からアーム内部に収納してください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。